

資料 4

ペガサス（当事者部会）活動報告

令和5（2023年）7月～11月17日現在まで

令和5年7月25日（火） 役員会

- 【議題】 ペガサス全体会について
- 【参加者】 全体：4名（内訳：知的2名・精神1名・支援者2名）
- 【場所】 あいとぴあセンター
- 【時間】 16:30～17:30
- 【内容】 ・全体会の企画検討及びチラシの検討

令和5年8月22日（火） 役員会

- 【議題】 ペガサス全体会について
- 【参加者】 全体：4名（内訳：知的2名・精神1名・支援者1名）
- 【場所】 あいとぴあセンター
- 【時間】 16:30～17:30
- 【内容】 ・全体会の企画検討及びチラシの確定

れい わ ねん がつ にち か
令和5年9月26日(火)

やくいんかい
役員会

ぎ だい
【議題】

- ぜんたいかい
・全体会について
- しゅうねんきねんし
・10周年記念誌について
- しょう しゃしゅうかん
・障がい者週間について

さんかしゃ
【参加者】

ぜんたい めい うちわけ ちてき めい せいしん めい しえんしゃ めい
全体: 5名(内訳: 知的2名・精神1名・支援者2名)

ば しょ
【場所】

あいとぴあセンター

じ かん
【時間】

16:30~17:30

ない よう
【内容】

- ぜんたいかい しんこうおよ やくわりぶんたん かくにん
・全体会の進行及び役割分担の確認
- しゅうねんきねんしせいさく しんちよくかくにん
・10周年記念誌制作の進捗確認
- しょう しゃしゅうかんでんじひん ないよう きょうぎ
・障がい者週間展示品の内容について協議

れい わ ねん がつ にち ど
令和5年10月7日(土)

ぜんたいかい
全体会

ぎ だい
【議題】

かね かんが
「お金」について考えよう

さんかしゃ
【参加者】

ぜんたい めい うちわけ ちてき めい せいしん めい しんたい めい しえんしゃ めい
全体: 11名(内訳: 知的4名・精神3名・身体1名・支援者3名)

ば しょ
【場所】

あいとぴあセンター

じ かん
【時間】

13:30~15:30

ない よう
【内容】

べっし ぜんたいかいかつどうほうこく さんしょう
別紙「全体会活動報告」参照

れい わ ねん がつ にち か
令和5年10月24日(火)

やくいんかい
役員会

ぎ だい
【議題】

- ぜんたいかい
・全体会について
- しょう しゃしゅうかん
・障がい者週間について

さんかしゃ
【参加者】

ぜんたい めい うちわけ ちてき めい しえんしゃ めい
全体: 4名(内訳: 知的2名・支援者2名)

ば しょ
【場所】

あいとぴあセンター

じ かん
【時間】

16:30~17:30

ない よう
【内容】

- ぜんたいかい ふ かせ
・ペガサス全体会の振り返り
- しょう しゃしゅうかんでんじひん ないよう かくにん
・障がい者週間展示品の内容やレイアウトの確認

ペガサス全体会活動報告

テーマ：「お金」について考えてみよう！

～障がい年金や福祉手当ってなに？みんなはどんなことにお金を使っているの？
自分の意見を言ったりみんなの話を聞いてみよう！～

日時：令和5年10月7日（土）13:30～15:30

場所：あいとぴあセンター3階団体活動室

参加者：11名（支援者含む）

内容：以下の通り

○13:30～13:35 ペガサス会長より挨拶

○13:35～13:45 自己紹介・グループ分け

1 名前 ②今日呼ばれたい名前

○13:45～15:15（途中休憩あり） 身体・知的グループと精神グループに分かれてトーク

□身体知的グループ6名（支援者含む）

【年金、給付金、各種手当について】

簡単な文章にまとめて説明する機会を作るも「よくわからない」ということで盛り上がり
ず。

【お金は誰が管理しているか】

- ・後見人が管理して、毎月家族がお小遣いとして渡してくれる。
- ・グループホームの世話人が管理している。
- ・自分で管理している。

【お金は何に使っていることが多いか】

- ・ペットボトルを買う。
- ・文房具を買う。
- ・移動支援の時に使っている。

【もらっているお小遣いの金額に満足しているか】

- ・満足している（全員一致）
- ・お金が無くなったら家族に買ってもらう。

【お金について気になること・困っていること】

- ・飲み物が高くなっている。500 mlペットボトルが 87 円だったのに 100 円になっていた。
- ・「何%」とか「何割引き」とかがわからない。
- ・小数点 (.) と大きな数字の位を分けるカンマ (,) の違いがわからない。
- ・消費税込みで金額が表示されるようになって助かった。レストランで税抜き金額が書かれていたときは、レジで違う金額になってお金が足りないことがあった。
- ・1 つ何円ということを目測して、それを何個買うといくらになるという金額を想像し、ほとんど勘で買い物することもある。
- ・そもそも 100 円均一や OKストアでしか買い物をしたことがない。
- ・1 円玉と 5 円玉はよくわからないので使わない。
- ・小銭しか持っていないとき「850 円です」とか言われたら払えない。
- ・お釣りが多い、少ないという間違いが起きても気づくことはない。
- ・お金が減っていくという感覚はわからない。
- ・今受けている福祉サービスにお金がかかるようになったらやめる。
- ・今の生活で、お金について困っていることは特にない。

□精神グループ（5 名支援者含む）

【将来の不安について】

- ・年金＋工賃で将来生活できるのかが不安。今のままではいけないという思いが強くある。どれくらいの生活ができるのか、どのような生活ができるのか、それくらいのお金その生活にはかかるのか、食費家賃などそれぞれどのくらいかかるのか。親と一緒にだとうにかできてしまっているけれども、いざ 1 人になった時が不安。
- ・現在グループホームで生活しているが、スーパーで買い物をすると、買いすぎてしまったりしている。買いすぎの対策についてどうしたものかと思っている。
- ・以前は年金をもらっていなかった。それは家族から障がい年金の理解が得られなかったことや、自分も障がい年金の受給に納得していなかったことがあったから。その後病気になった時に初めて年金の受給をしたいという思いが生まれ、障がい年金を受給したという経過がある。年金を受給した結果、収入が安定して生活や気持ちに余裕ができたと感じている。
- ・年金はあるが不安はなかなか消えない。将来生活が行き詰った時に相談できるとよいと思っている。

【お金の管理について】

- ・レシートと残金が合わないことがある。
- ・お小遣い帳はつけていないが、今は値上げが多くあり値段をよく見て買うものを決めている。好きなアイスはついつい買ってしまう。

- ・しまむらで洋服を買うことが好きで、Suica を使っている。100 円ショップでついつい買
いすぎてしまい、母から怒られることがある。
- ・年金だけでは生活がきつく、親にもしものことがあって子供が生活するのにお金が足り
なくならないか心配。

【誰に相談したらよいか】

- ・相談支援事業所の人と電話や面談をするときに、自分の考えや使ったお金のことを一緒
に整理してもらっている。こうすることで少し冷静にお金の使い方を振り返ることができ
る。

○15:15～15:30（途中休憩あり）グループが集合し振り返り

- ・普段は聞きにくいお金の話ができてよかった。自分が好きなこと、自信をもってできる
ことを見つけられるといいと思う
- ・知的障がいのある人は、お金の使い方について適切な環境と援助がある場合、自分のペ
ースでできている人もいるように思った。
- ・不確実な将来については強い不安が多いことを共有した。
- ・不安を抱えていること、その不安の中身、不安について話せる人等について、共感しあ
いながら体験談を共有し、気づきを分かち合えたと思う。

○全体会の課題に感じたこと

- ・知的障がいの人にとっては難しい話だったり緊張感もあったためか、開始から 30 分く
らいでペガサスメンバー以外は退室してしまった。
- ・親としての立場で話をされる方がいて、子供の心配や親なきあとの話が多くなってしま
い、少しテーマとずれてしまった感じがあった。
- ・参加者の本音を聞き出せていたかどうか気になった。